

コース番号:26-20-12-042-052

成果を上げる業務改善



受講料
3,300円
(税込)

こんなお悩みありませんか？

1 業務改善はやっているが、マンネリ化して効果が上がっていない

2 業務課題に自ら気づき、自ら改善に向けた行動を起こすことができていない

3 改善が個人レベルの活動に終わり、チームとしての問題解決になっていない

実施日時

6月11日(木)

10:00~17:00(6時間)

会場

飯田商工会館1階
商店街交流ホール
(飯田市常盤町41)

対象者

中堅層

定員

15名
(先着順。最少催行人数6名)

講師

株式会社タナカサトル技術支援
代表取締役 **田中 覚氏**

申込締切

5月19日(火)

※受講の申込方法は裏面をご覧ください。

募集の詳細は当センターのWebホームページを検索してご覧ください。
<https://www3.jeed.go.jp/matsumoto/poly/seisan-open.html>

ポリテク松本



【主催】  **独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構**
Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers
長野支部長野職業能力開発促進センター

【共催】飯田商工会議所

【訓練に関するお問い合わせ】
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構長野支部
長野職業能力開発促進センター 松本訓練センター
ポリテクセンター松本 生産性向上人材育成支援センター
TEL 0263-58-3392 FAX 0263-58-5062

※お申し込み後の変更やキャンセルに関するお問い合わせは、裏面記載のポリテクセンター長野へご連絡願います。

コース名

成果を上げる業務改善

コースのねらい

生産性向上に資する業務改善の目的と必要性を理解し、改善の視点と具体的な進め方を習得する。

	基本項目	主な内容	時間 (H)
講義内容	1 業務改善と業務の可視化	<p>(1)なぜ生産性向上が必要か 人口減や少子高齢化による超人手不足時代、物価高騰、働き方改革の対応などと企業を取り巻く環境について理解を深め、生産性向上の必要性を学ぶ。見えている問題は一部であるが主体性・協調性の向上、業務の可視化で問題を発見できることを学ぶ。</p> <p>(2)業務の可視化と業務改善 業務改善を推進していくポイントの一つは問題を発見することにある。「業務改善くらいやっています」という声の裏では多くの問題が問題として捉えられていない。業務の見える化・数値化から業務改善の成果が出た事例などからその重要性を学ぶ。</p> <p>(3)主体性の発揮 世の中が日々変化していく中で上司の指示待ちではなく現場目線での業務改善が重要となっているが、従業員エンゲージメントは約6%と低迷し、知識がなく業務改善をしないのではなく自ら行動しないケースが多い。ワークや事例を通して主体性向上のヒントを得る。</p>	2.0
	2 業務改善手法	<p>(1)効果が高く継続できる業務改善 多くの企業で小集団活動などで業務改善に取り組まれているが、マンネリ化し活動が進まなかったり、効果を可視化できていなかったりなど十分な成果を上げていない場合が多い。どのように進めていけば効果が高く継続する活動ができるかを学ぶ。</p> <p>(2)問題の根本原因の抽出と具体策計画【演習あり】 受講者の職場の問題について、根本原因の抽出と具体策の計画までの手法をグループワークにて習得する。聞く・話す・書くことの重要性を体感し、心理的安全性をルール付けた議論の中から共感・気づきを得る。</p> <p>(3)成果を上げる業務改善のポイント 大きな問題解決をしていくためには個人の活動だけでなくチームワークが必要である。コミュニケーション、協調性、心理的安全性、自責他責、などについて事例を交えながら学び、個々でなくチームとして問題解決を図ることを考える。</p>	4.0

受講申込の手順

※令和8年度より、FAXでの申込は受け付けておりません

ポリテク松本のホームページから、「生産性向上支援訓練受講申込書」をダウンロードしてください。



必要事項を記入し、申込締切日までにポリテク長野宛て(下記送信先)電子メールで送付してください。



申込書がポリテク長野に到着後、申込担当者様に受講料支払い手続き等についてご連絡いたしますので、指示に従ってください。

受講申込書送信先 : nagano-seisan@jeed.go.jp

会場案内

飯田商工会館
(飯田市常盤町41)

車でお越しの方は
会場の駐車場
(無料)をご利用
ください。

